

検討結果シート（取りまとめ）について

1. 検討結果シートの意見の分類について

会議での論点を明確にするため事務局で4種類に分類してあります。

A：妥当と思われる意見

部門別計画への反映を予定。

設計等の発注において仕様書となる「統合新病院建設基本計画」に組み込まれる予定です。

ただし、上位の会議の意見で変更になる場合があります。また、詳細設計の結果、思い通りにはならない場合もあります。

B：調整が必要と思われる意見

部門としては過大であったり、病院全体での共用などの調整が必要な意見。

本日特に確認したい点です。

C：詳細設計等での検討が必要な意見

部門別計画への反映はしないが詳細設計時に参考にする予定の意見。

設計上の「要望」として建設業者等に伝えることとなります。

D：運用で検討すべき意見

建物への影響が少ない要素のため部門別計画への反映はしないが運用上の検討をすべき意見。

今後の専門部会などで検討されることとなります。

2. 多く提出された意見

下記のような意見が多くありました。

部門や病棟に会議室やミーティングスペース、浴室などが必要

⇒病院全体で調整が必要であり **B**：調整が必要と思われる意見 に分類

動線やエレベータを分離（職員と患者、清潔と廃棄物など）する

⇒分離の範囲などの検討が必要であり **B**：調整が必要と思われる意見 に分類

机やパソコンの配置など部屋の詳細について

⇒詳細設計時の参考にしますので **C**：詳細設計等での検討が必要な意見 に分類

今回は建物の発注ですので部屋の有無とその概要が中心となります。

組織や職員数について

⇒今後、統合協議会で検討しますので **D**：運用で検討すべき意見 に分類